

平成30年度大学院地球社会統合科学府

修士課程（冬季）入学試験

入学試験問題

⑨ 西欧思想・言語表象文化

注意事項

1. 問題は「はじめ」の合図があるまで開けないこと。
2. 試験開始後、解答用紙に受験番号等を明記すること。
3. 解答用紙は、必ず全部提出すること。
4. 問題冊子は持ち帰ってよい。
5. 指定の解答用紙を用いること。

I 次の事項の中から2つを選択し、それぞれ400字程度で説明しなさい。
(選択した事項の番号を明記すること)(50点×2)

- 1 第1ニカイア公会議
- 2 ヴェストファリア条約
- 3 世俗化
- 4 キリスト教とナショナリズム
- 5 写真登場以前の絵画
- 6 近代主義とポストモダン
- 7 表象としての都市
- 8 自発的服従

II 次の人物のうち4人を選択し、それぞれ100字程度で説明しなさい。
(選択した人物の番号を明記すること)(25点×4)

- 1 トマス・アキナス (Thomas Aquinas)
- 2 イグナティウス・デ・ロヨラ (Ignatius de Loyola)
- 3 カルヴァン (Jean Calvin)
- 4 ヘーゲル (Georg Wilhelm Hegel)
- 5 フロイト (Sigmund Freud)
- 6 高楠順次郎
- 7 テヤール・ド・シャルダン (Teilhard de Chardin)
- 8 費孝通
- 9 アルチュセール (Louis Althusser)
- 10 ジョン・ロールズ (John Rawls)
- 11 デリダ (Jacques Derrida)
- 12 森山大道